

機械要素技術展2018 (M-Teck)開催報告

開発部
社長付きマネージャー

藤野大介



6月20日より3日間東京ビックサイトにて、機械要素技術展が開催されました。

当社は、昨年に続き2回目の出展となりロストワックス、セミロストワックス鋳造部品を中心に紹介をさせていただきました。ロストワックス製造の嘉善天晟精密、セミロストワックス製造の寧波鴻成鋳造、ステンレス精密部品製造の永金金属、精密部品加工の蘇州金世博精密機電の4社の製品を展示いたしました。

今回、展示にあたり各メーカーを訪問し、実際の製造現場の視察、管理体制の確認を行うことにより来場いただいたお客様への説明に不足がないように準備をいたしました。

また、日本のお客様の品質要求にお応えすべく現地コーディネーターとともに、京二独自の品質管理体制を築き、より安心してご依頼いただける環境を整えました。

期間中200社以上のお客様にご来場いただき、50社ほどのお客様より具体的なお引き合いをいただくことができました。今回の展示会では展示品を絞った結果、お引き合いの内容も具体的なものが多く、現行品の切り替え、板金加工からの切り替え、鋳物部品の検討依頼もいただくことができました。多品種少量のご依頼にも対応いたします。

弊社が中国工具の取り扱いを始めてから10年



ほど経過いたしました。その経験を活かし日本のお客様に厳選された中国メーカーの製品をご紹介させていただくことをより多く設けていこうと思っております。



セミロストワックス製のポンプ部品